

暑さも少し和らぎ、朝夕には秋の涼しさを感じられるようになってきました。過ごしやすい季節となり、子ども達は戸外で体をたくさん動かしたり、散歩に出かけたりしながら元気いっぱいに過ごしています。これからますます深まっていく秋の自然に触れながら、様々な発見を楽しみ、友達や保育者と一緒に季節の変化を感じて楽しく遊んでいきたいと思ひます。

相撲遊び



年長組の相撲を見せてもらい、刺激を受けたようで、2歳児の中では相撲が流行っています。マットの上で友達と向かい合い、保育者の「はっけよーい、のこった」の合図で力いっぱい押し合っています。友達が相撲している様子を見て、「やりたい」と自分から参加する子もいれば、「がんばれー！」と応援する子もあり、それぞれが自分の楽しみ方を見つけています。また、保育者の行司をよく見ていた子は、相撲をする友達の横に立ち、手を出して「はっけよーい、のこった！」と声を掛け、行司になりきって遊ぶ姿もありました。

相撲に負けると悔しそうにすることもありますが、「もう一回」と繰り返し挑戦したり、友達と交代しながら何度も楽しんだりしています。年長組の相撲をしている姿を見たことをきっかけに、相撲取るだけではなく、行司や応援する人など、子どもたちなりに遊びを広げています。



はっけよーい
のこった

お部屋いっぱい遊びました！

保育室の仕切りを開け、広い空間を使って遊べるようにしました。いつもより広くなった保育室を見て、ワクワクと嬉しそうな顔を浮かべる子ども達。新聞遊びやボール遊びなど、普段とは違う遊びに子ども達は楽しそうに遊んでいます。

新聞遊び 新聞紙をビリビリと破ったり、丸めたり、投げたりしながら、音や感触を楽しんでいました。破った新聞紙をたくさん集めて上から降らせ新聞シャワーを楽しんだり、新聞紙の中に隠れて「ばあ！」と顔をだしたりするなど、さまざまな遊び方で遊んでいます。また、保育者に新聞紙でお弁当やおりぎりを作ってもらい、「ピクニックしてるの」と友達とイメージを共有し一緒に遊ぶ姿もありますよ。

ボール遊び 広くなった保育室をいっぱいに使ひ、ボールを転がしたり、投げたり、追いかけてたりして、のびのびと体を動かしています。的を用意すると、少し離れた場所からボールを投げ、当たらなくても繰り返し挑戦する姿が見られました。ボールが的に当たると「当たった！」と嬉しそうに、保育者や友達に知らせていました。また、雨樋も用意すると、手でボールをせき止めて、「いっぱいだ」とボールをためていました。いっぱいになったところで一気にボールを流すと、「わあー」「コロコロだ」と大喜び。

いつもとは違う環境の中で、子ども達の楽しそうな姿がたくさん見られました。これかも、普段の遊びに変化を加えながら、子ども達と一緒に楽しみたいと思ひます。



・季節の変わり目で体調を崩しやすくなっています。いつもと違う様子がありましたら、帳面に書いてお知らせください。